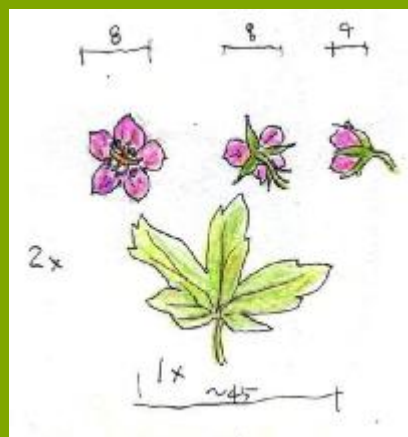


見ぬま田んぼ・野草スケッチ「ゲンノショウコ」

分類、科：フウロソウ科 属：フウロソウ属

花言葉：心の強さ 憂いを忘れて



見沼田んぼの桜並木を歩いていると白色とモモイロの小さな花を見つけました。ゲンノショウコだとは思ったのですが、念のため図鑑のページを捲りました。当たりでした。ゲンノショウコの思い出があり、小学生時代は田舎にいました。夏休みの宿題で学校の教材購入費とするために、薬草採集し、それを乾燥野草して学校に収めたことが有りました。この時の薬草の一つがゲンノショウコでした。



「ゲンノショウコ」 現の証拠

世界：	朝鮮半島、中国大陸などに分布
生育地：	日本全土の山野や道端に普通に見られる 日当たりの良い野原や道ばた、山野、原野、水田のあぜなどに自生 多年草
茎 丈：	30 - 50センチ 下部は地表を這い横に伸び広がり 茎葉に毛がある
葉	対生、形状は掌型に下部の葉は5深裂、上部の葉は3深裂し巾は3 - 7 cm 位 縁は鋸歯型 若葉の裏側には暗紅色の斑点がある
花期：	7月 - 10月
花・花色：	紅紫色または白色に淡紫の筋が入ってる 10 - 15ミリメ花弁は5枚で筋入り
種子：果実	細長い形 15 - 20 mm 熟すと皮が下から5つに裂開して反り返り、反動で中から5個の種子を1つずつ弾き飛ばす【
特徴：	近い仲間にアメリカフウロ 下痢止めや胃腸病に効能
由来	煎じて飲むとその効果がすぐ現れるところ
写真はWikipedia からとメルカリ広告からお借りしました。 21.9.6	